

軽音学部

- Q 学年別に部員数を教えてください！
- A 1年生14人、2年生13人、3年生11人です。
- Q 演奏するジャンルは？
- A 洋楽、邦楽、新しいのから古いのまで。自分たちで曲を選びます！
- Q バンドは曲ごとに組んでいますか？
- A 基本は固定のメンバーでライブに出ますが、たまにメンバー変えもします。
- Q ライブとはどこでやるのですか？
- A 大抵は校内のライブですが、たまに外部のライブにも出ます。先日外部のブルースライブで、大人たちに混じって出ました！
- Q この高校だからこそこのクラブではなく、なぜ軽音部に？
- A 掛け持ちもあるが、基本は好きな音楽主体でやっています。軽音部の部員は、バイオ・フラワー・環境緑化関係なくいます。



- Q 人に勧めるなら？
- A 一番大きい理由は、ライブイベント。農業やりたいって気持ちもあるけど、軽音部があるから園芸高校に入学したという理由もあります。
- Q 軽音部の良さは？
- A 音楽を通して新しい関係ができました。バイオの自分が、フラワーや環境と付き合いができました。
- Q アピールポイントは？
- A もう本当に楽しい。器材も色々良いものがあり、環境も整っています。(視聴覚室が)Aスタジオ、Bスタジオみたいになっています。
- Q 今後のライブ予定は？
- A 記念祭があります。その他は、校内ライブで三年生の卒業ライブができればなあ、と思っています。

園芸高校には、「生徒会クラブ」の運動部・文化部と、農業に関する高校にしかない「農業クラブ」があります！
農業クラブとは、各学科の学習を放課後にも深めていくクラブです。
今回は、そんなクラブの中から一部をご紹介します。



硬式テニス部

- Q 入部のきっかけを教えてください！
- A 軟式テニスやバドミントンを中学生の時にやっていたので、硬式テニスをやってみたいと思いました。硬式テニスは軟式テニスともバドミントンとも全く違いますが、楽しいです！
- Q 部員数は？
- A 1年生2人、2年生3人、3年生5人です。先日、3年生は引退されました。
- Q 普段の活動は？
- A ショートラリーやボレーなど基本練習を中心に試合形式の練習もします。
- Q テニスの部の目標は？
- A 実業大会で1位を取ることです。実業大会は専門高校だけの大会です。
- Q テニス部の魅力は？
- A 先生！！顧問の先生が優しく楽しくて、もう最高！！
- Q 部活動で一番楽しい瞬間は？
- A サーブが入った瞬間。難しいボールを取れたときです。
- Q テニス部のおすすめポイントは？
- A 人数が少ないので、わきあいあいとして楽しく活動ができることです。



野球部

- Q 入部のきっかけを教えてください！
- A 小学校の頃から野球をやっていたり、野球が好きだからです。
- Q 部員数は？
- A 10人くらいです。
- Q 普段の活動は何をしていますか？
- A キャッチボールやノックの基礎練習が主です。
- Q 野球部の目標を教えてください！
- A エラー無しで試合に勝つ！
- Q 野球部の魅力は？
- A みんなで楽しく野球ができること。
- Q 部活動で一番楽しい瞬間は？
- A 三振を取ったり、ヒットを打ったときなど、プレーが成功したとき。
- Q 野球部のおすすめポイントは？
- A 初心者でも楽しい部活動です。少人数なのでわきあいあいとしてとても楽しいです。メンバーを募集しています！



園芸高校の

クラブ紹介

果樹部

- Q 果樹部に入ろうと思ったきっかけを教えてください！
- A もともと植物を育てるのが好きで、フラワーファクトリ科に入ったのですが、フラワーファクトリ科の授業ではアレンジメントなどが中心で、花の種類や植物の植え方・育て方などをもっと知りたいと思い、果樹専攻にしました。柑橘類は味も香りも好きだったので、将来役に立つかもと考えました。
- Q 実際、果樹部に入ってみてどうだった？
- A 本当に楽しい。そもそも花が好きというだけで果物の知識はなく、ゼロからのスタートだったのですが、先生方が知らないことを色々教えてくれるし、聞いているうちに楽しくなります。作業もやっているうちに身についたし、本当に面白いと感じた。
- Q 生き物を扱うにあたり、寒い時や暑い時もありますが、辛くありませんでしたか？
- A 中学生の時の授業で寒いのは体育くらいでした。でも、この高校に入学し、1年生の時は寒さも暑さも慣れなくて…。剪定も寒くて辛く、一本切るだけでも「無理！！」と思っていました。この寒い中で作業をして、やっと果実になるなんて本当に大変なんだな、と実感しました。3年生にもなると、温度感の管理もわかるようになり、自分でできるようになりました。
- Q 自分が世話した果樹に、初めて実がなったときは嬉しかった？
- A 腐っててもなんでも、実がなるということだけで本当に嬉しい！果物は一年を通して一回しかならないものなので、雑草を抜いたり、摘花をしたり、剪定して、自分が育てたものに、ようやく実がなったら、えー！！というぐらい、実がなるということってすごいなあ本当に感動しました。



- Q 大会に出ようと思ったのは？
- A 担当の先生に、「演技力などが長尾はあるから、出てみないか」と背中を押されて。優秀取れたらいいかなって気持ちで、予選、近畿大会ときて全国大会にまで、となりました。(全国大会を明日に控えて)ここまできたら、やるしかないかな、と。本番には強い方なので、逆に練習の方が緊張して噛んだりもしましたが、練習もやってきたからこそ、ここで発揮しないともったいない、同じ分野で上手い子がいたら、負けるんちゃう？ではなく、いや、負けられへん！という、謎の大阪人気質というか…。これで何もなく『ただいま』と帰ってくるのも嫌なんで、せめて優秀賞ぐらい持って帰れたらいいなって気持ちの方が強いです。負けず嫌いな気持ちがある。
- Q 大会で伝えたいことは？
- A 池田みかんについての発表ですが、出前授業をさせてもらっていても、みんな知っているのは、今の皮の薄くて甘いコタツみかん。昔ながらの皮が厚くて酸っぱい大きなみかんは、あまり知られていません。ですが、これが昔ながらのみかんであり、昔はこんなのがここにあったんだよと、大人の人にさえ忘れ去られてのを思い出してほしい。池田市は農業は盛んではないが、少なからずこんな特産物になりそうな池田みかんを広めたいという気持ちがあります。
- Q 大会に出るきっかけになったり、初めて実がなった感動のある果樹部を人に勧めるなら？
- A 良い意味で自由。自分が好きな果物、自分が知りたいことを知れる環境が果樹部にはある。先生方がなんでも教えてくれるし、いろんなことをやらせてくれる。一年に一回しか実がならないからこそ、それにチャレンジさせてくれる、やりたいことをやってみ、とさせてくれるのが果樹部。
- Q 自分がこの学校に入り直すなら？
- A それでも果樹部がいい！
- Q もともと園芸高校が志望校だったのですか？
- A 絵を描くのが好きで美術系の高校を受験しましたが、その後で母に勧められて。受験直前の体験入学にきて、広くて楽しそう、こんなに自然に囲まれた場所なんてないと感じました。中学の時は花が好きでしたが、花に触れる機会が少なかった。でもここに来て、自分が本当に好きなことを全部思い出せて、園芸高校に入学したいと思った。

第75回 日本学校農業クラブ全国大会

＠岩手県＠

